

①イ(忌)「まわしい事件さえなければ2人も明るく登校していたに違いない。中1の平田奈津美さんと星野凌斗さんが通っていた大阪府寝屋川市の中学校は、きのうが2学期の始業式だった。(1) 去年の9月に書いた当コラムが頭をよぎる▼(2)

「これからは第二学期で秋です」と(3)宮澤賢治の童話『風の又三郎』の先生は登校してきた②ジドウ(児童)らに語りかける。「今日から又いつしよにしつかり勉強しましょう」。この(4)くだりを去年、神戸市で小1の女兒が殺害されて見つかったときに引いた▼その子は2学期から、クラスの朝会などで音楽を流す係になって張り切っていた。希望があつたらうに、むごい犯罪に胸が③ツ(詰)まるとつづつた。④ゼント(前途)ある命がまた⑤マッシュ(魔手)にかかり、ほぼ1年をへて⑥ク(繰)り返すコラムに、悲しみと怒りが消えない▼中1といえば大人の入り口。なにごとにも背伸びをするのは成長の⑦証(あか)しでもある。⑤つけ入る⑧キョウアク(凶悪)犯罪から守れなかつた⑨ク(悔)いを、関わりのある人だけのものにはしたくない▼今の時代、見て見ぬふりをする人は多い。哲学者の鷲田清一さんが、それと逆の(6)「見ないふりをしてちゃんと見ている大人のまなざし」について言っていた。誰それとなく、子どもが無茶をしないか黙って遠目に見ているような社会である▼行方は難しだと誰でも思う。ただ、大人のひと声でかわせる⑩キケン(危険)もあるだろう。防犯カメラは有用だが心配する心までは持ち合わせない。ここは^A人 vの出番なのだとの心の隅に留めたいと思う。当方も一人の大人として。

〔2015年8月25日「天声人語」〕

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを答えなさい。

問二 傍線部(1)の理由を考えよう。

問三 傍線部(2)にこめられた先生の気持を推察しよう。

問四 傍線部(3)作品の冒頭部の記号を○で囲もう。

問五 傍線部(4)を漢字で書くと次のどれになるか、適する記号を○で囲もう。

問六 傍線部(5)について、犯人は2人のどんな行動につけ入ったのか。

問七 傍線部(6)を持つ大人なら今回どんな行動がとれたか、考えよう。

問八 傍線部(7)を漢字で書くと次のどれになるか、適する記号を○で囲もう。

問九 傍線部(8)について、犯人は2人のどんな行動につけ入ったのか。

問一〇 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一一 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一二 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一三 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一四 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一五 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一六 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一七 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一八 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

問一九 この「天声人語」に10字程度で見出しをつけよう。

(防ぐ方策はなかったか)